

質問回答

2016年12月19日

「(案件名)ウクライナ国国営銀行部門改革にかかる情報収集・確認調査」

(公示日:2016年12月7日/公示番号:160952)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	業務指示書全般	国有銀行の自己査定結果等の内部資料は、ウクライナ語のみならず、英語による資料も利用可能であるとの理解で宜しいでしょうか。	内部資料について、英語資料の存在は確認できていません。基本的にウクライナ語と考えています(英語による資料は一部の対外的な資料のみ)。
2	業務指示書 P8	現地での調整に用いる業務結果報告書(案ベース)はすべて英語のみ、すなわちウクライナ語への翻訳は必要ないという理解で良いでしょうか。	業務結果報告(案)のウクライナ語への翻訳の必要性について現段階で判明していないため、見積もりに含めなくて結構です。仮に、現地調査にて翻訳が必要と判明した場合は別途契約変更等にて対応します。
3	公示および業務指示書 P7	公示および業務指示書上に記載の予定人月数は、各々15.26M/Mおよび11.93M/M(評価対象とする業務従事者のみ)となっていますが、これは再委託先の作業工数は含まないベースと考えて良いでしょうか。	15.26M/Mには、再委託先の作業工数は含みません。
4	4P 3 業務従事予定者の経験能力 (1)業務管理グループ	業務管理グループに関して、副業務主任者に外国籍人材の配置は可能でしょうか。	外国籍人材の配置は可能です。
5			

以上